



受付第06A3438号

受付日：平成19年 2月 9日

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成19年 2月28日

財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 勝 七野 幸  
埼玉県草加市稲荷5-1-10

試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県土浦市大畑702-1
試験体 (依頼者 提資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：コンパクトコーナー 用途：柱の仕口に使用する金物（中柱型） 寸法：60×27×28mm，厚さ2.3mm（図-3参照） 材質：SGHC Z27 (JIS G 3302) 2. 接合具 木ねじ：TB-55，柱側3本，横架材側2本使用 長さ：57.4mm，ねじ部の長さ：51mm，ねじ部の外径：6.2mm 谷の径：4.0mm，ねじ山のピッチ：3.18mm，ねじ先の形状：とがり先 材質：SWCH22A (JIS G 3507-2)，表面处理：ダクロタイズド処理 3. 使用軸組 柱及び横架材：樹種：すぎ，寸法：105×105mm 4. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	短期基準引張耐力(P <sub>ot</sub> ): 6.4kN 耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4及び図-5 破壊状況：写真-1～写真-6
備考	当該試験結果は，平成12年建設省告示第1460号表三（は）に定める T字型かど金物くぎCN65×10本， 山形プレート金物くぎCN90×8本（必要耐力5.1kN）に該当する
試験期間	平成19年 2月16日
担当者	構造グループ 試験監督者 川 上 修 試験責任者 室 星 啓 和 試験実施者 高 橋 慶 太 ， 林 崎 正 伸
試験場所	中央試験所